

2in1 タイヤゲージ



パッケージを開封する際にはパッケージやホットキスの針などで手を切らないように充分ご注意ください。

ご使用前に必ずお読みの上、正しくお使いください。また、読んだ後も保管し必要に応じてお読みください。

- ご購入になる前に…**
- 本製品はタイヤの空気圧と溝の深さを測定するものです。タイヤの安全性を保証するものではありません。
 - 偏摩耗したタイヤは正確な測定ができません。
 - 溝の深さが12mm以上のタイヤは測定できません。

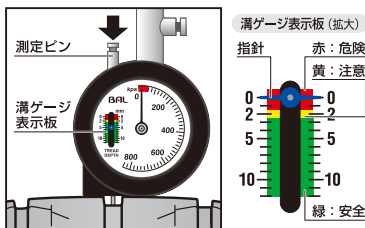
用途

乗用車・オートバイ用タイヤの空気圧及び溝測定

溝ゲージ

使いかた

1. 本製品をタイヤのトレッド面に垂直に当ててください。
2. 測定ピンを押してタイヤの溝に当ててください。
3. 本体の溝ゲージ表示板の指針が示している目盛がタイヤの溝の残量です。
4. 測定後は指針を“0”の位置に戻して保管してください。



*色表示は乗用車・軽自動車のタイヤを基準に設定しています。

使用上のご注意

- ・測定値はあくまでも目安です。状況に応じてタイヤ交換をしてください。
- ・測定した数値に関わらず、ひび割れなどの劣化したタイヤは交換してください。
- ・落下などの衝撃を与えないでください。破損や測定誤差が生じる原因になります。

タイヤの摩耗限度

タイヤはゴムでできていますので、走行すれば路面との摩擦により次第に摩耗していきます。すり減ったタイヤは、運動性能(走る・曲がるなど)や制動性能(止まるなど)が低下したり、濡れた路面でスリップしやすくなるなど大変危険です。

「道路運送車両の保安基準」により、タイヤの摩耗限度は下記表の通り規定されています。

車種	摩耗限度	高速走行時摩耗限度
乗用車・軽トラック用		1.6mm
小型トラック用	1.6mm	2.4mm
トラック用・バス用		3.2mm
自動二輪車用	0.8mm	0.8mm

【摩耗限度】

残り溝が摩耗限度を超えたタイヤは、「整備不良」として使用禁止となり、車検にも合格できません。

【高速走行時摩耗限度】

雨天の高速走行時では、ハイドロプレーニング現象が起こりやすく、走行性能が著しく低下します。そのため、通常走行時の摩耗限度との差異があります。

エアゲージ

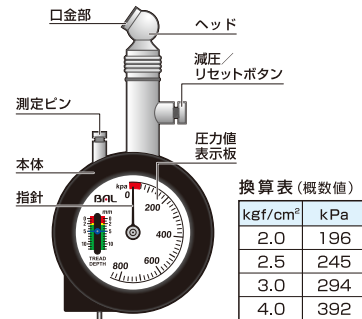
使いかた

- 空気圧の測定は走行前のタイヤが冷えた状態でおこなってください。
 - 純正タイヤの指定空気圧は、運転席ドアの開閉部付近に表示されています。
1. タイヤのバルブキャップを外し、タイヤバルブにタイヤゲージの口金部を空気漏れないように強く押し付けてください。
 2. タイヤバルブから本製品を離して圧力値表示盤と正対して目盛を読んでください。
 3. 減圧/リセットボタンを押して、指針を“0”に戻してください。
 4. 確認のため、2～3回繰り返して測定してください。

減圧のしかた

空気圧が高い場合、タイヤバルブにタイヤゲージの口金部を押しつけたまま減圧/リセットボタンを押すと減圧できます。

各部の名称



測定可能範囲	60～800kPa(空気圧) 0～12mm(溝の深さ)
製品仕様	エアゲージ精度 ±5%
測定方式	ピストン式(空気圧)
本体サイズ	65(W)×38(D)×120(H)mm
質量	116g

*改良のため、予告なく仕様及び外観を変更することがあります。
*本製品は日本で企画・開発し、台湾で製造しています。



- ・製品本来の用途以外に使用しないでください。
- ・分解、改造は絶対しないでください。
- ・変形などの異常が認められた場合は使用しないでください。
- ・必ず、自動車に表示されている指定空気圧を確認して調整してください。メーカー指定タイヤ以外のタイヤを装着している場合は、必ずタイヤ販売店に充填圧力を確認してください。
- ・測定可能範囲を超える圧力を測定しないでください。故障の原因になります。

大橋産業株式会社

お客様相談窓口: 0120-076-074

(受付: 平日9時～12時 / 13時～17時30分)

〒570-0033 大阪府守口市大宮通3丁目1番14号
TEL (06) 6996-2631 (代) 大阪本社 東京支社

URL: <http://www.bal-ohashi.com>



バック

台紙



MADE IN TAIWAN